

氏名	佐野 浩子 SANO Hiroko
所属 職名	お茶大アカデミック・プロダクション 特任助教
学位	博士（理学）
専門分野	発生遺伝学
URL	
E-mail	sano.hiroko@ocha.ac.jp

研究者キーワード / Keywords

発生遺伝学
細胞生物学
ショウジョウバエ
生殖巣
脂肪組織

Developmental Genetics
Cell Biology
Drosophila melanogaster
Gonad
Adipose tissue

主要業績

佐野浩子 細胞移動のメカニズム：ショウジョウバエ始原生殖細胞から得られた新知見 蛋白質 核酸 酵素, 55, 41-47 (2010).

研究内容 / Research Pursuits

ショウジョウバエの脂肪組織および生殖巣をモデルとして、器官形成およびその機能を司る遺伝的および細胞学的基盤の解明を目指す。

Our research goal is to understand mechanisms of organ formation and their functions. I have been using Drosophila adipose tissue and gonad as a model system. With sophisticated fly genetics, I will uncover cellular and molecular mechanisms of how these

■ 教育内容 / Educational Pursuits

【学部教育】 科目名：発生遺伝学 対象：理学部生物学科3年次 内容：双翅目昆虫発生の遺伝子カスケード 科目名：基礎遺伝学実習 対象：理学部生物学科2年次 内容：ショウジョウバエfushi tarazu遺伝子の発現および機能解析 【大学院教育】 科目名：ライフサイエンス論 対象：大学院人間文化創成科学研究科前期課程 ライフサイエンス専攻 内容：ショウジョウバエ遺伝学の歴史と最近の研究についての概説 科目名：国際化加速プログラム (英語による講義) 対象：大学院人間文化創成科学研究科前期課程 全専攻 内容：ショウジョウバエ遺伝学の歴史と最近の研究についての概説 科目名：理学総論 対象：大学院人間文化創成科学研究科前期課程 理学専攻 内容：異分野の学生に対するショウジョウバエ研究の紹介

■ 研究計画

脂質代謝制御については、遺伝学的スクリーンにより新奇脂質代謝制御因子を同定する。また、生殖幹細胞ニッチがどのように形成されるかを明らかにするために、バイオインフォマティクスを利用した網羅的遺伝子発現解析を行う。

■ メッセージ